

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	個別療育センター 結いの虹 昭和町教室		
○保護者評価実施期間	2026年1月30日		2026年2月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年1月30日		2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な支援技術を用いてそれぞれのお子さんに合わせたセッションを行う事ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>TEACCH・インリアルアプローチやPECS・JASPER・ABAなど色んな支援の考え方を柔軟に取り入れてセッションを行う様にしています。</li> <li>様々なアセスメントをどの職員でもできるようにスタッフで学び・確認するようにしています。</li> <li>統一した支援が行えるように支援者間で共有する事を大事にしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者様により理解して頂けるようにフィードバック以外にもお話しをする時間を設ける。その中で目標を共有し共通の認識を持っていただいているようにする。</li> <li>支援の内容をよりわかりやすく短い時間でも説明できるようにする。</li> </ul>
2	保護者様のサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別の保護者会の実施。</li> <li>ペアレントプログラムの実施の中で保護者様の交流する場も設定しており多くの方に参加して頂いています。</li> <li>希望される方にはセッションの様子を見学して頂き、関わり方や特性の理解を深めていただくようにしております。</li> <li>サポートブックの作成のお手伝いをしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者向け勉強会のレポーターの充実。</li> <li>いつでも保護者を提供できる体制作り。</li> <li>小学生の保護者様との交流会の実施。</li> </ul>
3	幼稚園・保育園との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用されている児の園の訪問や連携を大事にしています。訪問数も以前より多くなっています。</li> <li>実際に園の先生への助言・見学の受け入れる体制を整えています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に訪問する関係や体制を整える。</li> <li>同じ目標を持てるよう分かりやすく園の先生に説明できるようにする。</li> <li>園の先生との学びの場をつくる。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子ども同士の関わり合いの機会が提供できていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人との関わりが上手になった児でも園での子ども同士の関わり合いに苦労される事が多く、それに対して学ぶ場が提供できていない。</li> <li>小集団の療育を提供する機会が少ない為、事業所としての経験が少ない。</li> <li>時間帯や発達の状況など小集団に適したペアリングが難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部分的な場面から小集団の機会を作る。</li> <li>小集団の療育の方略について学び、実践・検証を定期的に行う様にする。</li> </ul>
2	他事業所との連携が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当者会議のご依頼には概ね参加、もしくは文書で共有しておりますが、相談支援事業所様にお任せすることが多く、統一した支援に向けた主体的な働きかけが十分にできていない状況です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援さんを通して連携可能な事業所を確認する。</li> <li>目標を共有して連携事業所と達成できる経験を重ねる。</li> </ul>
3	ご家庭の状況(ごきょうだいの同席など)により、保護者さんと十分な対話の時間を確保しにくいケースがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者様と落ち着いてお話しできる時間を設けるための調整案(時間・人員配置など)が十分に用意できておらず、具体的な提案ができていない為。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員体制を整える。</li> <li>個々のご家族の状況に合わせてフィードバックの時は他のスタッフが見守りを行う。</li> <li>保護者会などしっかりお話しする機会をこちらから提案させて頂く。</li> </ul>